

行政連絡会、住民懇談会

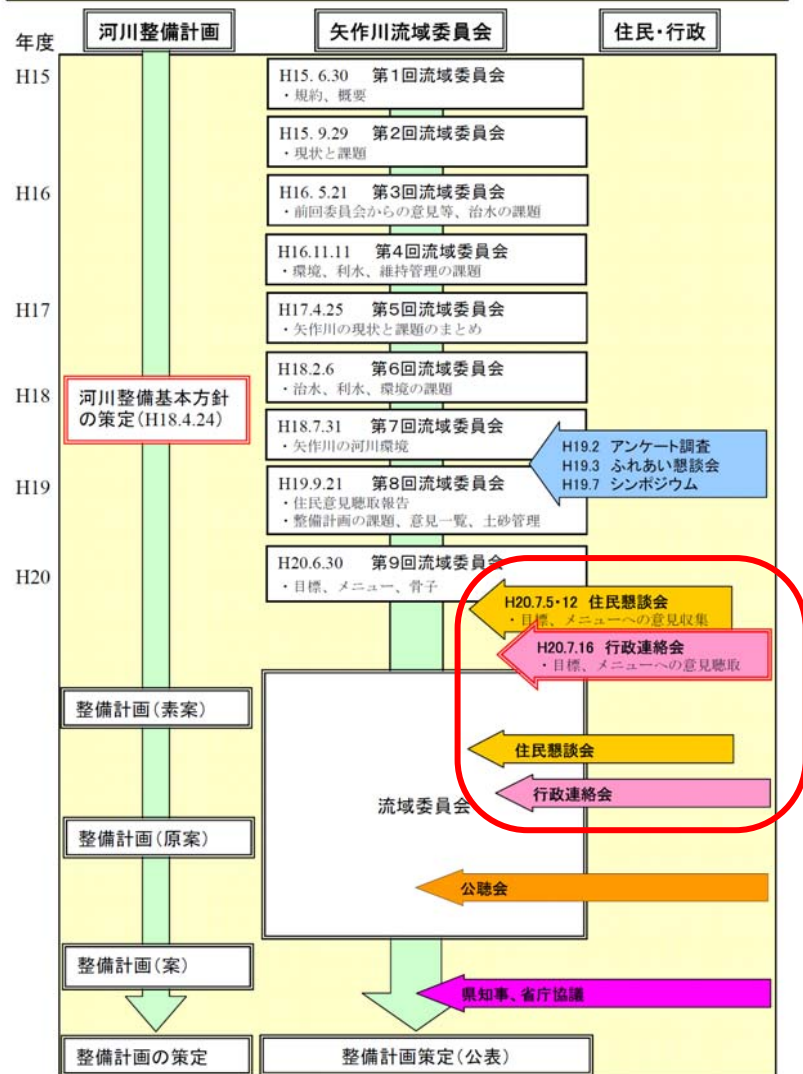
開催報告

第1回矢作川水系行政連絡会・矢作川住民懇談会の概要

目的

関係行政機関・住民を対象とした連絡会・懇談会を開催し、矢作川水系河川整備計画に関する意見を聞く

河川整備計画と矢作川流域委員会のスケジュール(案)



行政連絡会の内容

- ・「整備計画の目標、メニュー、骨子」、「素案」、「原案」に対する意見を聞く
- ・原則公開とする

住民懇談会の内容

- ・開催場所 豊田市、岡崎市、西尾市
 - ・HP、記者発表、チラシの配布等により周知する
- 第1回住民懇談会**
- ・内容： 第9回矢作川流域委員会の審議内容(整備計画の目標、メニュー、骨子)に関する意見収集
- 第2回住民懇談会**
- ・内容： 第10回矢作川流域委員会の審議内容(整備計画(素案))に関する意見収集

※「原案」に対する意見は別途公聴会を開催予定

第1回矢作川水系行政連絡会の開催報告

第1回矢作川水系行政連絡会の開催結果

連絡会の概要

開催日：平成20年7月16日（水）

場 所：愛知県西三河総合庁舎

事務局：豊橋河川事務所、矢作ダム管理所

構成員：愛知県、岐阜県、長野県、豊田市、岡崎市、安城市、碧南市、西尾市、
幸田町、一色町、吉良町、恵那市、平谷村、根羽村

議事内容

- (1) 矢作川水系行政連絡会について
- (2) 第9回矢作川流域委員会について（報告）
- (3) 第1回矢作川住民懇談会について（報告）
- (4) その他

・調和のとれた矢作川流域圏の実現にむけてのパンフレットについての説明

頂いた主な意見

- 上矢作ダムを整備計画メニューから見送ることに対して、上矢作ダム建設予定地への対応（対策）は、どのように考えているのか。
- 矢作古川分派堰について、平常時等の矢作古川への分派量は、どのように考えているのか。
- 矢作ダムの堰堤改良（排砂バイパス）について、本河川整備計画で具体的に位置づけられるのか、教えていただきたい。
- 河口干潟・砂州の再生・創出にあたり、海岸管理者との協議だけでなく、地元自治体・漁業関係者と協議を十分行って頂きたい。
- 上流県管理河川においても河川整備計画が同様な治水安全度となるよう、上下流の河川管理者で目標流量を調整していただきたい。



開催状況

第1回矢作川住民懇談会の開催報告①

第1回矢作川住民懇談会の開催結果

第1回矢作川住民懇談会

～みんなで考える 矢作川のこれから～

参加者募集：皆様のご意見をお聞かせ下さい！！

お手数ですが裏面の参加お申込み方法に従ってお申込み下さい。



参加無料

<開催趣旨>
矢作川では、今後 20～30 年間における河川の工事や維持の内容を具体的に示す河川整備計画の策定を進めています。
「矢作川住民懇談会」は、矢作川の河川整備計画について、矢作川と関わりのある地域の皆様からのご意見を伺いながら計画づくりを進めようという取り組みです。
矢作川のこれからのをみんなで考えていくために、多くのご参加をお待ちしております。

開催日時・会場 3会場とも同様の内容となっています。ご都合の良い会場へお越し下さい。ご来場の際は、なるべく公共交通機関をご利用下さい。

平成 20 年 7 月 5 日(土)	平成 20 年 7 月 12 日(土)	平成 20 年 7 月 12 日(土)
10:00～12:00	9:30～11:30	14:00～16:00
岡崎市 福祉会館 6階 大ホール 岡崎市朝日町3丁目2番地 TEL:0564-23-8705 駐車場：有り、無料	西尾市 西尾市役所 3階 大会議室 西尾市寄住町下田22番地 TEL:0563-56-2111 駐車場：有り、無料	豊田市 豊田商工会議所 2階 多目的ホール 豊田市小坂本町1番地25 TEL:0565-32-4567 駐車場：有り、3時間以内無料



主催：国土交通省中部地方整備局豊橋河川事務所、豊田市、岡崎市、西尾市

懇談会の概要

- ・開催日、場所：
岡崎市 平成20年7月5日(土) 岡崎市福祉会館
西尾市 平成20年7月12日(土) 西尾市役所
豊田市 平成20年7月12日(土) 豊田商工会議所
- ・主催：豊橋河川事務所、豊田市、岡崎市、西尾市

内容

- 第9回矢作川流域委員会の審議内容(整備計画の目標、メニュー等)に関する意見収集

進行方法

所要時間 約2時間

- ①事務局より「整備計画の目標、メニュー、骨子」を説明
- ②住民の方々から意見を頂く
 - ・意見を付箋に書いて、平面図に貼り付けて頂く
- ③質問・意見用紙に意見を記入して頂き、終了時に回収

第1回矢作川住民懇談会の開催結果

参加人数、意見

開催地	参加人数	意見数
豊田市	40名	72
岡崎市	69名	150
西尾市	42名	100
計	151名	322

頂いた主な意見

- 【豊田市】
- 河畔樹林の保全・再生をして欲しい
 - 親水スポットの整備をして欲しい
 - 堆積土砂を撤去して欲しい

- 【岡崎市】
- 河道内樹木の伐開をして欲しい
 - 維持・低水流量が少ない
 - 水辺へのアクセスを良くして欲しい
 - 生物環境を考慮して整備を進めて欲しい

- 【西尾市】
- 古川分派堰を早く建設して欲しい
 - 不法投棄やごみ、流木等処理して欲しい
 - 矢作ダムの堆積土砂を浅海の覆土に使う検討をして欲しい



開催状況(岡崎市)

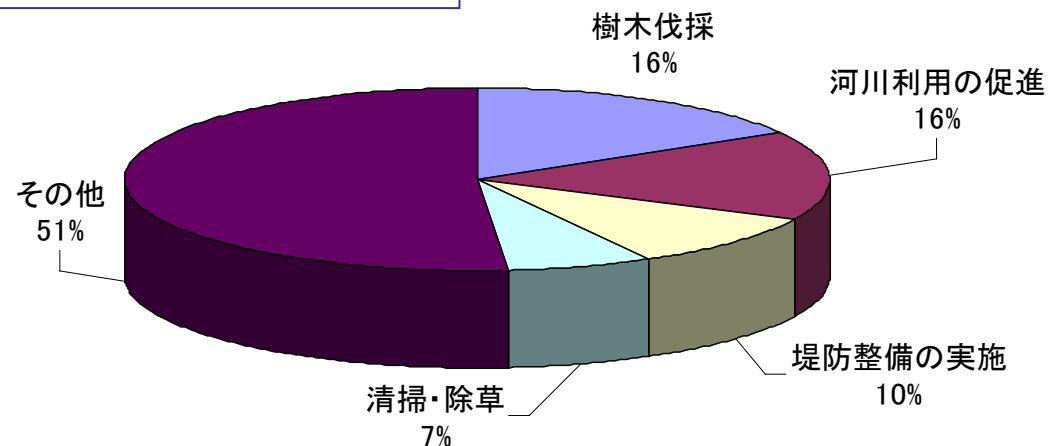


開催状況(豊田市)



開催状況(西尾市)

頂いた意見の割合



流域委員会で頂いた主なご意見及び河川管理者の考え方

第1回～第8回流域委員会で頂いた主なご意見

分類	頂いたご意見	頂いたご意見に対する考え方
治水	鵜の首狭窄部を開削した場合に想定される問題点を整理し、整備メニューの具体化を図る。	鵜の首狭窄部の開削により、下流の水位が上昇することが考えられますが、上昇分を見越して河道掘削、堤防整備などの改修を行います。また、環境・景観・高水敷利用等に配慮し、最適な掘削方法を実施してまいります。
利水	流域における水利用を考えるならば、流域外から供給されている水について考慮する必要がある。	河川水の適正な利用を図るため、用途間の転用やため池の保全等による既存施設の有効利用を推進させるとともに、関係機関と調整・連携し、生活排水や工業排水の再生利用等を推進させ、水利用の合理化を図ります。
環境	現在はリンの値も下がっており、中栄養状態である。ダムの水質に関しては、冷濁水が一番の課題であると思う。	ダム貯水池及び下流河川の水質を定期的に監視するとともに、S55から選択取水設備、H16から濁水防止フェンス等の改良・整備や適切な運用により、冷濁水放流の防止・軽減を図り、貯水池～下流河川の水質環境の保全・維持に努めています。
維持管理	河川管理において、河道内樹木の保全・伐採をはっきりさせないと、適正な管理はできない。	河道内の樹木の繁茂による河積阻害や河川管理施設への影響を防止するため、必要に応じ伐開等を行います。なお、伐開の際には砂州の再生、外来生物の防除等河川環境の整備と保全に関する目標と整合を図ることとします。
流域圏	今後、間伐等、森林の管理が必要である。	水源地域の森林保全への取り組みについては、森林の水源涵養機能、土砂流出の防備機能等の保全が図られるよう、矢作川水源基金等既存の組織等の活用を含めた関係機関との連絡調整を図り、森林の適正な管理がなされるよう努めます。

第9回流域委員会で頂いた主なご意見

分類	頂いたご意見	頂いたご意見に対する考え方
流域圏	直轄区間のみの計画で全体の議論が不十分である	県管理区間の整備状況について情報を共有し、県の整備計画を認可する立場から指導・助言を行います。
総合土砂管理	計画に土砂管理が反映できるようにしてほしい	矢作川の土砂生産域～海岸領域における流砂系の健全化を図るため、関係機関等と調整・連携を図って総合的な土砂管理を推進してまいります。
その他	これまで実施した住民への意見聴取はどのように反映されているのか	これまでに頂いたご意見をどのように整備計画に反映させるかについて参考資料にお配りしております。

矢作川水系河川整備計画たたき台(骨子)に対して頂いた主なご意見及び河川管理者の考え方

住民懇談会(H20.7実施)により頂いた主なご意見

分類	頂いたご意見	頂いたご意見に対する考え方
治水	豊田市内の矢作川は鵜の首がボトルネックとなっています。早期の改修を望みます。	鵜の首狭窄部については山側への開削を予定しています。整備にあたっては、上下流や本支川のバランス、堤防の左右岸バランス、背後地の状況、本支川の連続性を考慮し、治水安全度の低下が発生しないよう段階的に整備します。
利水	維持・低水流量が少なすぎます。	矢作ダムにて試験中の弾力運用により維持流量の一部を回復させるとともに、生態系等を考慮した流量変動について検討し、運用に活かす等の既存施設の利活用を推進します。
環境	治水が最優先されなければならないが、生物環境も充分考慮し、整備計画を進めてほしい。	劣化もしくは失われた河川環境の状況に応じ、地域住民や関係機関と連携しながら、多自然川づくりや自然再生事業により良好な河川環境の創生に努めます。
総合土砂管理	矢作川・矢作ダムの堆砂除去を確実に実施していくことを最優先に。	矢作ダムからの恒久的な排砂機能を確保し、河川領域での河川環境への効果と堆砂による影響を踏まえ、土砂を海まで流下させるための調査・検討を実施します。
流域圏	上矢作ダムの建造が見送りになったので、矢作川最上流域で森林の土砂災害抑制機能を高める人口林の間伐が行われるべき。	水源地域の森林保全への取り組みについては、森林の水源涵養機能、土砂流出の防備機能等の保全が図られるよう、矢作川水源基金等既存の組織等の活用を含めた関係機関との連絡調整を図り、森林の適正な管理がなされるよう努めます。

行政連絡会(H20.7実施)により頂いた主なご意見

分類	頂いたご意見	頂いたご意見に対する考え方
治水	上矢作ダムを整備計画メニューから見送ることに対して、上矢作ダム建設予定地への対応(対策)は、どのように考えているのか	地元や関係機関のご意見を聞き、対応できる事項に関しては県と調整しながら検討していきます。
利水	矢作古川分派堰について、平常時等の矢作古川への分派量は、どのように考えているのか？	洪水被害を低減させる以外は現状の自然分派を基本に考えており、平常時の分派量を減らすことは考えていません。
総合土砂管理	矢作ダムの堰堤改良(排砂バイパス)について、本河川整備計画で具体的に位置づけられるのか、教えていただきたい。	排砂バイパス施設による恒久的な堆砂対策について本河川整備計画に位置付けることを考えています。

矢作川の今後の川づくりに対して頂いた主なご意見及び河川管理者の考え方

住民アンケート(H19.2実施)により頂いた主なご意見

分類	頂いたご意見	頂いたご意見に対する考え方
治水	河床の中に樹林が生い茂っている、何故切らないのですか。水流の抵抗が心配されます	河道整備流量を安全に流下させるために必要な河道断面積が確保されていない場合には、水位低下対策として河道掘削や洪水流下の支障となる河道内樹木の伐開を実施します。
環境	所々に昔のように河原が欲しい	コアジサシの良好な繁殖場となり、アースワーク(砂の造形)としても利用することができる砂州の回復に努めます。
環境	いろんな施設を作って、多くの人が利用出来るようにして欲しい	河川敷・水域利用の推進のため、親水空間としての良好な水辺環境の保全・整備を図ります。なお、施設整備は河川占有者が行いますので、国土交通省は高水敷造成等の基盤整備について、関係機関と調整・連携の上実施していきます。
維持管理	草刈りをする時、もう少し川に近い所まで行って欲しい	予算の関係から全面を刈ることは困難であるため、河川管理施設の異常の早期発見、ゴミの不法投棄対策等の観点から、計画的に堤防除草を実施し、堤防の適切な管理に努めています。
流域圏	源流地域との交流(平谷村辺りから西尾の河口まで、豊田や岡崎のすべき事は沢山あると思う)	調和のとれた流域圏の実現のためには、“流域は一つ、運命共同体”という共通認識のもと、矢作川流域圏のあり方を検討していく新たな枠組みの設置を検討していきます。

ふれあい懇談会(H19.3実施)により頂いた主なご意見

分類	頂いたご意見	頂いたご意見に対する考え方
治水	矢作川と古川との分流点に、古川の洪水調整機能の分流堰計画をお願いしたい。	矢作古川への分派施設は分派地点より下流本川の河道整備が完了した段階で建設するものとし、矢作古川への分派量は200m ³ /sとしています。
環境	矢作川に合流する鹿乗川が汚いので、本川のみならず、合流する川もキレイにするようにした方がいいと思います。	矢作川の水質は概ね生活環境の保全に関する環境基準を達成していますが、鹿乗川、乙川等の支川は依然として汚濁負荷量が高いことから、関係自治体及び流域住民・企業等と調整・連携し汚濁負荷量の低減に努めていきます。
維持管理	ゴミ等の不法投棄が非常に多いです。何らかの対策をとって頂きたい。	不法投棄については、日常の河川巡視や住民からの通報を活用し早期発見に努めるとともに、投棄者や所有者が特定できるものについては、速やかに撤去処分を指導します。不法投棄が集中してみられる場所には、警告看板や監視カメラの設置等注意喚起・監視体制の強化を図ります。